

## ある少年の出院時あいさつ

僕は、ここでの生活が本当に意味のある期間だったと思います。僕がいいかげんな態度をとっていても最後まで寮生が助言という形で励まし、待ってくれました。僕が「誰も信じていることができない。」と言った時、先生は僕に「きみを信じている人はどうするんだ。まずは自分自身を信じろ。」と言ってくれました。納涼会ではみんなで協力し味わった達成感を、何かをやり遂げるすばらしさを知ることができました。こうして、今僕がここに立てるのもずっと支えてくれていた家族がいたからだと思います。今後は、僕の手で両親を守って行きたいと思います。もう二度と会うことはない最高の仲間と過ごせた少年院の生活でした。

### 友を送る歌

作詞作曲 石川健次

喜びを倍にして  
苦しみを分け合って  
励ましあい 助け合い  
過ごした仲間

決意を固め  
勇気を出して  
羽ばたけ 大空へ  
自分を信じ 希望を胸に  
さあ行け 友  
( 繰り返し )



出院者を市原学園から送り出す際の歌です。  
出院者の門出は、この歌から始まります。

# 市原学園

~新しい自分と向き合うために~



市原学園は、磯ヶ谷旭台の一画に建ち、深い緑に、その白さが印象的な学び舎です。

〒290-0204  
千葉県市原市磯ヶ谷 157-1  
0436-36-1581

## 沿革

昭和 60 年 4 月 交通問題専門のモデル少年院として開設  
 昭和 62 年 2 月 一般短期処遇の收容開始  
 平成 3 年 9 月 特修短期処遇の收容開始  
 平成 17 年 1 月 一般短期処遇のみ收容  
 平成 27 年 6 月 少年院法改正により第 1 種少年院の短期社会適応課程を收容

## 対象者

第一種少年院（短期社会適応課程）  
 早期改善の可能性が大きい少年。收容期間は 6 か月以内。

## 教育の特色

### 開放的な環境における教育

明るい環境の下で、社会奉仕活動など各種プログラムを実施することで、少年の自主性や自律性の伸長を目指します。

### 個々の問題性に応じた教育

特定生活指導、非行態様別指導や個別内省等を通して、非行の内容や少年一人ひとりが抱える問題性に即した教育を実施します。

### 被害者の視点を取り入れた教育

犯罪被害者遺族の講話等を通して、被害者感情の理解や共感性の伸長を図ります。

### 親子ぐるみの教育

保護者参加型の教育行事や特別面会などを通して少年と保護者が、親子の絆を確かめ合うとともに、今後の生活の在り方など生活設計を具体的に考えます。



親子スポーツ大会

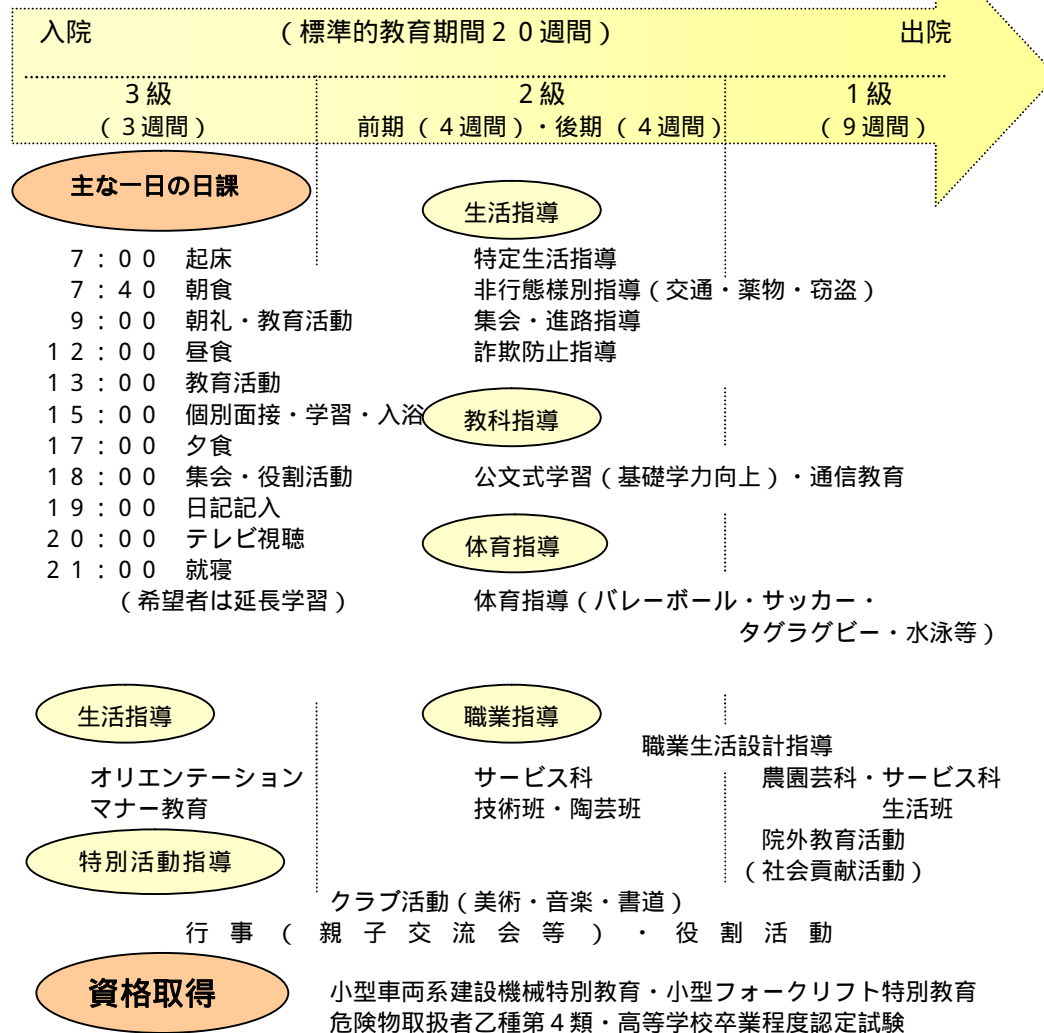


サービス科 技術班



サービス科陶芸班

## 教育の流れと内容



農園芸科



体育指導 (水泳)



小型車両系建設機械特別教育